

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	コミュニティホーム維持管理事業				会計	款	項目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	コミュニティ課				
施策	2-6	市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進			主管課長	樋口 洋徳			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	コミュニティホームを利用する市民等	意図	地域住民の活動拠点としてのコミュニティホームの機能を維持する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の光熱水費、浄化槽等の維持管理費用の支出</li> <li>施設管理運営業務委託料の支出</li> </ul>			
事業開始から現在までの状況変化	昭和46年に旧自治省によるモデルコミュニティ地区に指定され、コミュニティホームが設置された。平成18年9月から市の直営とした上で各地区の運営委員会に管理運営を業務委託している。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	施設利用者	22,817	22,356	7,860	人	↑↑↑
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

  

指標で表すことができない定性的な成果	地域に運営を委託することにより地域住民の連帯感の醸成につながっている。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	各運営委員会では、地域住民の活動拠点としてのコミュニティホームの機能を維持するため、工夫した管理業務を行っている。施設利用者は第2コミュニティホーム建て替えに伴う利用休止期間や、利用者数の低下により減少している。
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	7,670,916	7,550,489	6,549,638
事業費(b)(円)	4,238,416	4,194,489	3,253,638
うち一般財源	4,238,416	4,194,489	3,253,638
職員給与と費(c)(円)	3,432,500	3,356,000	3,296,000
人役・職員(人)	0.50	0.50	0.50
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	第2コミュニティホームの建替え工事を実施する。八木南地区コミュニティホーム対策委員会と第3コミュニティホームのあり方について協議を行う。	③取組における課題(Check)	八木南地区コミュニティホーム対策委員会との協議を継続する。
②H30に実施した取組(Do)	第2コミュニティホームの建替え工事を実施した。八木南地区コミュニティホーム対策委員会と協議を実施した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	土地区画整理事業の進捗状況を勘察しつつ、第3コミュニティホームのあり方について、引き続き八木南地区コミュニティホーム対策委員会と協議する。